

続・学びの実感



かたちあそび

◇低学年部の取り組み方「同一単元での研究」です。1年生の実態を踏まえての研究でした。昌子先生の優しい雰囲気ではじまった授業。子供たちは昌子先生の雰囲気につつまれながら生き生きと活動していました。きちんと指示が通るのも普段の取り組み（学級経営）の素晴らしさだと思います。

◆事前検討会から…

※全校授業に向けて、庄子学級で取り組んでみようとしている方法で授業を進める。

※ペア学習…2名だと間違えた意見に流されてしまうかもしれないので、今回は3人のグループ学習による伝え合いにしてみましょう。3人いれば、誰かが間違えた意見を修正してくれるかも…。

※なかま分けの理由を述べるときに必要になる形の概念を 前時にきちんと認識させておく。（直方体と立方体，球，円柱などの専門用語は使用しないが，違いが分かるようにだけしておく）

※「なかま分け」をねらいとし，その理由をグループごとに考えさせる。上記した2名よりは3名の方が意見が出やすいかもしれないので。

◆事後検討会から…

《自評》

◎昌子先生…

- ・子供たちが良く頑張っていたと思います。
- ・互いに作品を見合うことによってイメージをさらに膨らませることが出来たと思う。
- ・場の設定では，子供たちの作品がばらばらにならないように，グループごとに色分けしたシートを用意して，その上で活動させました。
- ・ちょっと慌ててしまいました。もう少し余裕を持って取り組みたかったです。
- ・3人グループで活動させてみました。片付けの時間に「片付けてごらん」と投げかけたら，子供たちの中から，形で分類してしまおうという声が聞こえてきた。子供同士の声掛けがあったのが良かった。
- ・「教科書は侮れない！」と改めて思いました。

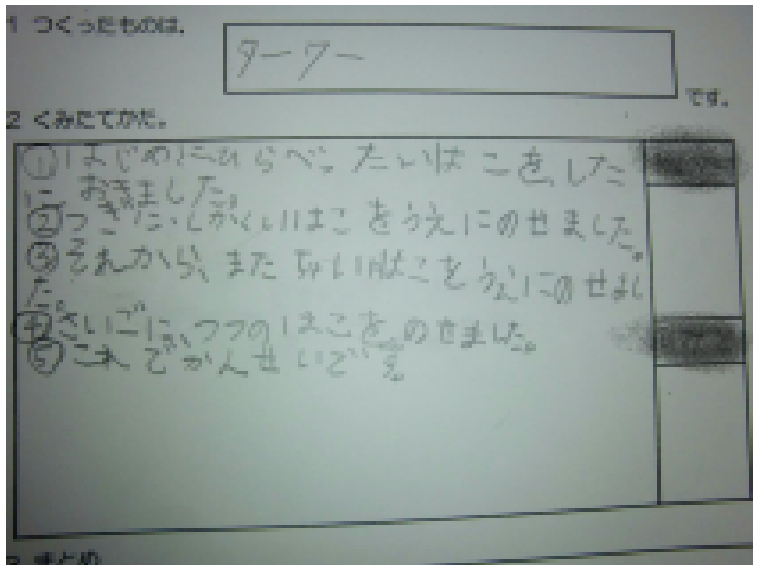


《参観者から》

- ・活動の前から評価の欄に印を付けている児童がいた。前時のつながりもあり，意欲の表れかもしれませんね。
- ・少ない指示でよく子供たちが動いていたと思いました。
- ・1年生なので，説明の仕方は難しいかもしれませんが，よく「はじめに」「次に」「最後に」を使ったり，番号①②…で区別している児童がいたり，すばらしかったと思い

ます。普段からきちんと指導しているのだと感じました。

- 高さを競うのではなく、面を意識して積み重ねていたのがすばらしかった。
- 箱の形状を表現する言葉が豊富で驚いた。
- 座席表にはフルネームを記入してはどうか。
- 互いの話を聞き合うとき、作る時の場の設定（活動場所）はとても良かった。
- 友達の話を聞く姿勢（態度）が出来ている児童が多かった。
- 子供の作品を表示するときどうしたらよいのか…移動すると倒れるし…写真で撮影しテレビに映す手もあったかも…。
- 滑り台が「転がる」「転がらない（すべる）」の理解に十分に役立った。
- 自分お考えを学習カードにそれなりに（きちんと）書けていた。
- 『本時のまとめ』で今日学習した事を子供たちそれぞれに学びをまとめることが出来たと思う。



- 筒をタイヤにしたり（手前）、柱の本数や置き方、のせ方を段ごとに工夫したり（奥）と、アイデアあふれる作品ができあがっていたし、形を意識してそれぞれの作品を作っていたと思います。児童一人一人の想像力と、学習課題を意識して楽しく活動している姿がすばらしかったです。

◆課題のリレー

（有効…○ 課題…●）

- ワークシートに自分の考えを記入し、それを話し合い、紹介し合う形（場の設定・聞き方）が良かった。
- 3人グループで活動したことは良かったと思うが、互いの作品を見せ合うときに崩れてしまうことがあった。見せ合いの場の設定に工夫が必要である。

次回の研究授業は…

12月1日（月） 2時間目
1年2組 「かたちあそび」（全校授業） 庄子学級

学級は自習体制で、授業参観してください。